

平成26年度

社会福祉法人 阿闍羅会

障害福祉サービス事業所

【就労移行支援】

【就労支援B型事業】

ワークショップ大鰐

事業報告

住 所：青森県南津軽郡大鰐町大字虹貝

字篠塚33番地11

電 話：0172-48-3662

F A X：0172-48-3028

〈Ⅰ〉 支援内容	
1. 生活支援	1
2. 作業支援	
(1) 農産事業	2
(2) パン事業	3
(3) 内部事業	4
3. 就労移行支援	6
4. 保健支援	7
5. 余暇活動支援	
①行事等	9
②利用者会活動	10
〈Ⅱ〉 給食	12
〈Ⅲ〉 防災	13
〈Ⅳ〉 広報	14
〈Ⅴ〉 研修及び会議	
(1) 会議開催状況	16
(2) 研修参加状況	17
〈Ⅵ〉 地域生活支援	18
〈Ⅶ〉 苦情解決	19
〈Ⅷ〉 がんばろう障害者元気ショップ事業	20

## 〈 I 〉 支援内容

### 1. 生活支援

担当：泉谷文子

日常生活に必要な、基本的な生活習慣の自立を目的とした。

自立性を養い、毎日の積み重ねによって望ましい習慣の形成や、社会生活の態度・性格の社会的適応性を育成し、地域生活への移行を念頭においた支援をした。

#### ○支援内容

①基本的習慣の定着のための支援をした。

・あいさつ、排泄、生理の手当て、衣類の着脱・調整・たたみ方、歯磨き、手洗い、食事とその後始末、整理整頓、掃除等の支援をした。

②コミュニケーションを図れるように支援した。

- ・言語の受容と表出に関する支援をした。
- ・パニックに対する本人への支援及び周りの利用者への理解に関する支援をした。
- ・コミュニケーション手段の選択と活用に関する支援をした。

③行動に支障がある利用者に対する支援をした。

- ・精神障害に関する理解とそれに関する支援をした。
- ・身体障害（盲・聾を含む）に関する理解とそれに関する支援をした。
- ・発達障害の理解とそれに関する支援をした。

④日常生活を送る為に安全な環境作りの支援をした。

- ・作業場の整理整頓をし足場等に危険がないように配慮した。
- ・行事活動及び休憩時間等に怪我をしないように注意した。
- ・危険と思われる物の管理をした。

## 2. 作業支援

平成25年度に作業場所を含め作業形態の整備をし、利用者、職員とも専門性や効率性を高めることが出来たことから、平成26年度は、可能な職種に関し、対応職員のローテーションをし、職員の作業に対するマルチ化を図った。この事により職員間の連携が厚くなってきたように感じられた。しかし、対応する職員によって作業の完成度にばらつきが見られ、受けの作業の一部に於いては問題となっている。平成27年度には、さらに効率的に業務を進めるためにも、作業内容やその問題を共有し、マルチに対応できる職員の更なる育成と、利用者の得意な所を延ばしていきける（得意な作業を増やしていく）支援に繋がっていききたい。

就労を目指す利用者に対しては、2名の方の就労が出来た。

工賃目標平均月額8,500円に対し、平均月額6,717円だった。

### (1) 農産事業

担当：飛嶋治輝

【年間合計収入 2,399,909円】

#### 「野菜栽培」

栽培品目・・・長ネギ・黒豆・花豆

販売先・・・近隣ラーメン店・鰯カム・大鰯町学校給食センター  
(株)あらき(幸楽苑)・リンクフーズ

【作業収入 2,216,674円】

#### ○内容及び次年度の課題

台風による強風、長雨による被害があり、収品率が下がり収量が確保できず目標を達成するには至らなかった。また、品質にばらつきがあり、調整作業が間に合わない日が多くあったので、品質向上を目指し、円滑に作業が進むよう次年度は取り組む。

黒豆・花豆に関しては収入は差ほどなかったが、冬期間の作業にはなった。

#### 「施設外就労」

作業内容・・・枝ひろい・トマト栽培管理・リンゴ収穫・大豆草取り

【作業収入 183,235円】

#### ○内容及び次年度の課題

近隣農家へ出向き作業を行いました。主としてプチトマトの管理作業の委託を受け、ホルモン処理を行いました。評判を聞き作業を委託してくる新規農家さんが増えてきている。

(2) パン事業

担当：赤川咲子

【年間合計収入 2,139,694円】

平成26年度 パンメニュー

食パン系：食パン、ミニ食パン、セサミブレッド、ミニセサミブレッド

あんぱん系：あんぱん、白あんぱん、黒ごまあんぱん

菓子パンその他：ジャムパン、クリームパン、チョコレートパン、まめツイスト

**あっぷるレーズンパン**、まきまきカマンベール、クイニーアマン

レーズンクイニーアマン

パイデニッシュ系：クリームチーズパイ、**あっぷるデニッシュ**、**さつまいもデニッシュ**

カボチャデニッシュ、チョコデニッシュ

メロンパン系：メロンパン、**ココアメロンパン**、和風メロンパン

チョコチップめろんぱん

総菜パン：**ジャーマンポテトパン**、**ベーコンマヨ**

※太字は平成26年度 新商品

○内容及び次年度への課題

4月からの増税や材料の価格高騰に伴いパンの値上げを行った為、販売は伸び悩みとなった。仕入れ価格を見直しコスト削減に努めるも、H25年度を大きく下回る結果となった。また、新商品を12月に一度発売しただけで、定期的に新商品を提供することが出来なかった事も反省点である。利用者支援に関しては、個々のレベルアップに努め、商品の完成度も高いものとなってきた。今後は新商品の開発に力を入れ売上が伸ばしていきたい。

(3) 内部事業

担当：幸山稚子、竹内友紀

【年間合計収入 2,568,818円】

「受託部門」

縫製(アール)	221,588円
にんじん皮むき(木村食品)	421,711円
玉ねぎ皮むき(リンクフーズ)	657,626円
木箱印字消し(石岡商店)	1,160円

【作業収入 1,302,085円】

○内容及び次年度への課題

昨年度から縫製も若干減少、作業自体が減少したのに加え、今年度、木村食品工業ニンジン皮むき作業を7月中旬から9月初旬まで休んだが、冬場の作業とし玉ねぎの皮むき作業を取り入れたことで作業収入は増収となり、目標は達成できた。

「自主部門」

タオル	983,980円
-----	----------

【作業収入 983,980円】

○内容及び次年度への課題

タオル印刷になれている職員が退職となり、現職員の印刷技術の未熟さから納入先よりクレームが出たが、この事がきっかけで、職員皆で対処したことにより、タオル印刷をすることが出来る職員が増え、対応に幅が出来た。

「その他」

銅線むき	189,800円
ペーパークラフト・草履・Tシャツ(ワーク祭り)	4,300円
Tシャツ(ディサービスおのえ)	32,300円

【作業収入 226,400円】

○内容及び次年度への課題

今年度は、天候により外作業が困難な時の作業として行った。銅線を分けてもらえる、大手の電気工事会社の協力があり(和電工業、協和電気工業・みちのく電気興業・シーケンス)通年通して、銅線の在庫を抱える事ができるようになった。次年度も銅線の価格変動を確認しつつ、増収を目指して新規作業を模索していきたい。また、ワークまつり用に、ペーパークラフトを制作し販売してみたこともわずかではあるが収益につながった。

### 3. 就労移行支援

担当：鎌田健司

障害者集団面接会へ2名の利用者が参加しました。その内の1名の利用者が就労へ結びついていました。もう一方の利用者は地域からのご協力でアルバイトという形で就労に就く事が出来た。A型事業所に就労希望の利用者は本人と事業所との相性が合わなかったのか実習開始まで至ったが途中で中止。その後も自身の知人からの紹介で実習を行ったが、すぐに断念している。

《実習並びに就労実績》

『袴田翔太さん』

#### ○概略

平成26年12月1日(月)、ハローワーク主催の障害者就職面接会にて、『就労継続支援A型事業所 わん・せるふ』の面接を受け、施設見学から体験利用を経て、施設利用(雇用契約)へ至っている。

#### ○就職先

会社名 : 就労継続支援A型事業所 わん・せるふ 担当者 : 田中施設長  
住所 : 弘前市緑ヶ丘1丁目3-12  
電話番号 : 0172 - 88 - 8833

『山賀彩貴さん』

#### ○概略

平成27年1月始め頃に独自でハローワークへ訪問した際に、『就労継続A型事業所 チョコドーナツ』を見つけてきている。施設見学を経た後、相談支援事業所ビリーブが主体となりB型利用という形で2週間の実習も予定していたが、実習開始から10日後、別に就労したい所が見つかったという事で、実習を中断。そのまま自宅待機となった後にチョコドーナツ利用の件は破棄となる。

(株)大湯石材への実習も開始したが、2日目にして自主的に行かなくなり終了。

#### ○実習先①

会社名 : 就労継続A型事業所 チョコドーナツ  
住所 : 弘前市大字清水3丁目1-14  
電話番号 : 0172 - 55 - 8769  
期間 : 平成27年2月16日(月)～2月28日(土)  
作業内容 : 古本(クリーニング・検品・梱包)、PC分解、部品組立  
ちらし封入、飲食店の補助業務

○実習先②

会社名 : (株) 大湯石材  
住所 : 青森県弘前市石川春仕内 1 0 3 - 1  
電話番号 : 0172 - 44 - 0026  
期間 : 平成 2 7 年 3 月 2 5 日 ~ 3 月 2 6 日 ※ 2 日間のみで終了

『成田智彦さん』

○概略

昨年の夏季頃からトマトトーン処理などでお世話になっている農家の山口さんから紹介を得て農協でのアルバイトの話があったが、翌年の春先までは仕事が無いという事ではばらくその話は全く無かった。その後も独自でハローワークへ行き、求人など調べていたが本人に合うものは見つからなかった。

平成 2 7 年 3 月中旬頃、翌月の 4 月 1 日から農協のアルバイトを開始するという話を聞き、急遽 3 月末で退所し、4 月 1 日から農協のアルバイトに就いている。

○就職先

企業名 : つがる弘前農業協同組合 大鱈育苗施設  
住所 : 青森県南津軽郡大鱈町大字三ツ目内字高館道添 2 8  
電話番号 : 0172 - 47 - 6747  
作業内容 : ハウスのビニール張り、農作業、米の袋詰め等

○備考

【次年度への課題】

- ・引き続き各関係機関との連携による情報収集を図ります。
- ・保護者・利用者の意向を明確にし、それに沿った就労活動を進めて行きます。
- ・利用者が就労に対する意識向上を図る支援策を立てます。
- ・利用者の特性に合った実習先・就労先を見つけ継続して続けられるように計画を立てて行きます。



## 4. 保健支援

担当：泉谷文子

### ①保健指導年間実施表

定期健康診断	6 / 2 ~ 2 0、 1 1 / 2 1
身体測定 (血圧・体重)	4 / 2 5、6 / 2 7、7 / 3 0、8 / 2 8、9 / 2 9 1 0 / 2 9、1 1 / 2 6、1 / 3 0、2 / 2 5、3 / 2 4、2 5

※ 3 / 2 4・2 5は全利用者の身体チェック実施。

### ②体力測定

1 0月 2 5日（土）レクリエーションに組み込み実施。

### ③保健日誌からのまとめ

※インフルエンザ予防接種を1 2月 1 0（水）、希望利用者 2 0名に小山内医院にて実施。

→今年度のインフルエンザ罹患者は1名。

※女子利用者に生理の手当やエチケットについての保健指導を実施。

秋元繁拓さん

高血圧のため、定期的に小山内医院を受診、毎朝降圧剤を服用中。

大津正也さん

自宅からアトピー性皮膚炎の軟膏を持参してもらい、毎日昼休みに塗布。

工藤飛鳥さん

便失禁時のシャワー浴、更衣支援実施。

竹内翔太さん

右目の白内障のため、大学病院へ3月 1 6日から4月 1 日まで入院。3月 1 8日手術。

術後の留意点（重い物を持たないこと。ほこりなどが目に入らないようにすること。振動を受けないようにすること。）

成田智彦さん

扁桃腺切除のため、5月 1 9日国立病院機構弘前病院入院、2 1日手術。

高橋敏男さん

抗酒剤は現在も服薬中。1ヶ月に1回のペースで受診。

倉持寛奈さん

生理が不順なことが多く、保護者と連絡を取り合っている。3ヶ月こなければ婦人科を受診しピルを服用。

高橋真奈美さん

低血糖による体調不良が定期的に見られる。補食用のブドウ糖液を事務室に常備。

外崎砂斗美さん

相馬信内科クリニックに定期的に通診している。年末あたりから頭痛・嘔吐などの体調不良の訴えが多い。

## 5. 余暇活動支援

### ①行事等（全体）

実施日	行事名	実施場所
4月19日（土）	三者面談	ワークショップ大鱈
4月29日（土）	遠足	白神ビジターセンター
5月10日（土）	スポーツレク	大鱈町総合福祉センター
	ソフトボール練習	森山河川敷グラウンド
5月24日（土）	プラバン工作	ワークショップ大鱈
6月7日（土）	カラオケ	カラオケ合衆国城東店
6月21日（土）	親子交流会	大鱈スキーセンタープラザ、あじやらの森キャンプ場
7月5日（土）	ソフトボール練習	森山河川敷グラウンド
7月19日（土）	手作りうちわ・かき氷	ワークショップ大鱈
7月26日（日）	西地区レクリエーション大会	弘一養グラウンド・弥生学園グラウンド
8月2日（土）	流しそうめん・スイカ割り	ワークショップ大鱈
8月31日（日）	青森県障害者スポーツ大会	総合運動公園陸上競技場
9月14日（土）	ワークまつり	ワークキャンパス大鱈
9月23日（火）	手作りおはぎ	ワークショップ大鱈
10月4日（土）	三者面談	ワークショップ大鱈
10月25日（土）	体力測定・フルーチェ作り	ワークショップ大鱈
11月8日（土）	りんご土鈴作り	津軽藩ねぶた村
11月22日（土）	幸楽苑ラーメン	幸楽苑弘前城東店
12月6日（土）	室内レクリエーション	ワークショップ大鱈
12月20日（土）	忘年会	南田温泉アップルランド
1月17日（土）	パンケーキ作り	ワークショップ大鱈
1月31日（土）	雪あそび	ショップ隣広場
2月14日（土）	生チョコタルト作り	ワークショップ大鱈
2月22日（土）	親子ボウリング・懇親会	Vボウルカフェ弘前・東屋
3月14日（土）	カントリーマアム作り	ワークショップ大鱈

・平成26年度は、計25回（内同日開催1回）の行事を実施した。

## ②利用者会活動

### ・利用者全体会

担当：幸山稚子

偶数月の初日に15時頃から、利用者会を実施。行事等の話し合いや、各委員会からの報告等をしてもらった。また、頑張った人の発表では、作業や生活面で頑張った人を発表し、みんなの前で今後の抱負などを発表してもらった。

実施日	主な内容
平成26年 4月 1日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規利用者について</li> <li>・行事について</li> <li>・頑張った人（大湯義仁さん）</li> <li>・委員会改正について</li> </ul>
6月 2日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事について</li> <li>・頑張った人（大平小百合さん）</li> <li>・お茶委員会から</li> <li>・その他（ワークまつりの出し物について）</li> </ul>
8月 1日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事について</li> <li>・親子交流会の感想</li> <li>・西レクの感想</li> <li>・頑張った人（阿保聖陸さん）</li> <li>・お茶委員会から・広報委員会から</li> <li>・その他（ワークまつりの出し物について）</li> </ul>
10月 1日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事について</li> <li>・行事の感想（ワークまつりとおはぎ作りレク）</li> <li>・頑張った人（石澤遼さん）</li> <li>・お茶委員会から</li> <li>・作業予定について</li> <li>・その他（広報委員会・行事委員会からの連絡）</li> <li>・職員から（最近ボディタッチが多くなって来ているので注意するように。）</li> </ul>
12月 1日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事について</li> <li>・行事の感想（土鈴作り）</li> <li>・頑張った人（袴田翔太さん）</li> <li>・お茶委員会から</li> <li>・行事委員会から（忘年会の場所の発表）</li> <li>・広報委員会から（作業予定）</li> </ul>
2月 2日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事について</li> <li>・行事の感想（忘年会）</li> <li>・頑張った人（小林健さん）</li> <li>・お茶委員会から・広報委員会から</li> </ul>

・行事委員会

担当：竹内友紀

- ・平成26年度計画にある「ボウリング」「忘年会」「カラオケ大会」の行事について、実施日2ヶ月前から第2・第4火曜日に会議日を設定、行事の内容・委員会の役割について会議を行った。「忘年会」については司会進行等の練習のため打ち合わせを増やし取り組んだ。

・お茶委員会

担当：泉谷 文子

- ・毎日のお茶委員会の仕事を通し、持続性・協調性・責任感を養った。
- ・お茶の準備や毎月のおやつ計画を立てたり室内で使用するタオル等の洗濯・管理を行った。
- ・活動日は、毎日『朝・休憩・昼休み・帰りの会后』とし、2ヶ月に1度担当を変えた。
- ・会議日は、毎月最終週の水曜日とした。

・広報委員会

担当：鎌田健司

- ・行事・連絡事項を朝の会で発表した。
- ・掲示物の入れ替え・張り替えを行った。
- ・年度初めに年間を通しての掃除分担を決めた。
- ・活動日は随時とした。

## 〈Ⅱ〉 給食

担当：十川文乃

①平成26年度 給食指導 対象者 男 2名 女 5名 計 7名

指導内容	具体的指導方法	対象者
咀嚼・嚥下の補助	①主菜・副菜～刻み食。	女1名 男2名
糖尿病対策	①食事療法。	女1名
肥満対策	①主食の量を軽くする。 ②主菜・副菜～刻み食。	女2名
食事の補助	①フォークの使用。	女1名

※全体的に早食い傾向なので、全利用者に対してゆっくり食べるように声かけをしている。

②平成26年度 年間行事食実施表

月	行事	献立名	実施日	備考
7	七夕	冷やしうどん	7月 3日	
9	十五夜	栗ごはん	9月 8日	
10	いも煮会	米沢風いも煮	10月 1日	
12	冬至	かぼちゃのいところ煮	12月22日	
12	クリスマス	コーンライス、トマトクリームシチュー、カップムース	12月25日	
3	ひなまつり	ちらし寿司	3月 3日	

③平成26年度 郷土食 年2回 実施。

④平成26年度 嗜好調査 3ヶ月に1回 計4回 実施。

⑤平成26年度 給食だより 3ヶ月に1回 計4回 発行。

まとめ・反省

- ・行事食の際は、季節感を感じながら楽しんで食べていたと思う。
- ・今年度も行事食・嗜好調査・給食だよりを充実させる事が出来たので、来年度も維持していきたい。
- ・今年度も新メニューを数多く出すことができたので、来年度も利用者の楽しみになるようなメニューを出していきたい。
- ・郷土食を2回しか出すことができなかったので、来年度はもっと出していきたい。
- ・平成27年度も健康的で、利用者に喜ばれる給食作りをしていくということを大切にしていきたい。

### 〈Ⅲ〉 防災

担当：秋元兼洋

#### 【実施状況】

##### ○ワークショップ大鱈

実施日	訓練種別	訓練時間	想定	震度・出火場所	避難場所	避難時間
5 / 20	部分	10:20~10:30	地震	震度5 40秒	駐車場	4分32秒
10 / 1	総合	10:00~10:45	火災	2階 食堂	駐車場	2分 3秒
3 / 3	総合	10:15~10:30	火災	1階 洗面所	駐車場	3分57秒

- ・利用者に対し、点呼時返事を大きくするように指導を行った。
- ・おはしの徹底（押さない・走らない・しゃべらない）をした。
- ・職員に対し、消火・誘導・放送の分担を明確にして責務を果たした。
- ・消火器を実際に使用して消火訓練を行なった。

##### ○ケアホームつつじ

実施日	訓練種別	訓練時間	想定	震度・出火場所	避難場所	避難時間
10 / 1	総合	16:30~17:00	火災	2階 居室	駐車場	3分25秒
3 / 3	総合	16:30~17:00	火災	2階 居室	駐車場	2分56秒

- ・利用者に対し、点呼時返事を大きくするように指導を行った。
- ・おはしの徹底（押さない・走らない・しゃべらない）をした。

#### 【次年度への課題、方向付け】

- ・全職員が消火器の取り扱い方を覚えるようにしたい。
- ・放送機器の取り扱いと順序の再確認が必要。

## 〈Ⅳ〉 広報

### 1. 広報誌「阿闍羅」

担当：奈良岡亜矢子、田中大生

#### ○内容

- ・第10号、第11号の発行

(内容) 第10号：施設長より一言、作業報告(ネギ)、行事報告、決算報告

第11号：ワークまつり、行事報告(西地区レク大会、県スポーツ大会 他)

- ・年3回の予定だったが2回(6月・12月)の発行だった。

#### ○次年度への課題

平成27年度は計画通り発行したい。

### 2. ホームページ

担当：中畑幸、飛嶋治輝、田中大生

#### ○内容

- ・ブログの更新(行事等の報告)

- ・広報誌「阿闍羅」の掲載(第10号、第11号)

- ・阿闍羅会決算書の報告(平成25年度分)

- ・出店イベントの告知(障がい者ショップ合同展示・即売会 in アスパム)

- ・阿闍羅会フェイスブック作成(ホームページとのリンク)

#### ○次年度への課題

行事等についてそれなりに更新は出来ていたが、事業内容等法人についての紹介や取り組みについて、更新や追加が低迷していた。また、社会福祉法人として、事業の透明性、地域貢献などを開示していくことが義務化されてきていることから、ホームページを十分活用するためにも、平成27年度はホームページを更新することができる職員を増やすため、その育成をしたい。

阿闍羅会公式ホームページURL

<http://ajarakai.jp/>

阿闍羅会公式ホームページ携帯サイト

<http://ajarakai.jp/i/>

阿闍羅会フェイスブックURL

<https://www.facebook.com/ajarakai>



↑ フェイスブック

← 公式ホームページ



### 3. その他の広報

担当：佐藤直幸、飛嶋治輝

#### ◇大鰐町民文化祭への参加

今年度はキャンパス・ショップともにレクの中で作品を作り、また一人一人から作品を提供していただいた。その他に、両施設のPOPを作り展示している。

作品の数もあり、スペースをうまく使えたのではと思う。

来年度は100周年記念の大鰐町民文化祭になるので、今年以上にアピールしていきたい。



※文化祭作品展示の様子

#### ◇地域の祭りなどへの参加

外商事業を中心にし、施設紹介も含め、生産物のアピール及び展示即売する形で参加した。また、当法人だけではなく、近隣の同様な施設の物についてもPR及び販売をしている。

##### 参加状況

- ・大鰐温泉つつじまつり
- ・各種施設のまつり
- ・全国生産活動就労部会全国大会
- ・全国知的障害福祉関係職員研究大会
- ・鰐come祭り
- ・大鰐まるごと商人市
- 青森大会
- など



## 〈V〉 研修及び会議

### (1) 会議開催状況

#### ①事業会議

担当：竹内友紀、植田善久

開催日	構成員	会議内容
3 / 20、4 / 17、5 / 22、 6 / 19、7 / 17、8 / 21、 9 / 18、10 / 16、11 / 20、 12 / 18、1 / 22、2 / 19	阿闍羅会 全職員	・ 行事日程 ・ 作業予定 ・ 収支報告 ・ 外商業務報告 ・ 事業展開について ・ 安全巡視報告 など

#### ②給食会議

担当：十川文乃

開催日	構成員	会議内容
3 / 13、4 / 18、5 / 23、 6 / 27、7 / 18、8 / 22、 9 / 19、10 / 17、11 / 21、 12 / 19、1 / 23、2 / 20	阿闍羅会 全職員	・ 給食業務、内容の協議 ・ 思考調査の検討 ・ 調理、味付けの工夫等の検討 ・ 利用者給食指導の内容報告と検討

#### ③ケース会議・就労会議

担当：田中大生、飛嶋治輝

開催日	会議内容	構成員
4月28日(月)	・ 利用者会報告、家庭訪問・職場訪問記録、三者面談報告、ケースカンファレンス、他	ワークショップ 大鰐 全職員
5月8日(水)	・ 職員研修、ケースカンファレンス、行事、他	
6月4日(水)	・ 利用者会報告、研修報告、新規利用者作業能力評価、家庭訪問記録、行事他	
7月2日(水)	・ 研修報告、ケースカンファレンス、モニタリング・支援計画、行事、他	
7月10日(木)	・ 作業予定、他	
7月31日(木)	・ 利用者会報告、研修報告、ケースカンファレンス、行事、他	
9月8日(月)	・ 研修報告、ケースカンファレンス、家庭訪問・職場訪問記録、行事、ヒヤリハット、他	
10月1日(水)	・ 利用者会報告、研修報告、家庭訪問記録、モニタリング、支援計画、三者面談報告、他	
10月3日(金)	・ 個人別作業能力評価、行事、他	
11月4日(火)	・ 花田真紀子さん移行支援会議	
11月5日(水)	・ 研修報告、家庭訪問記録、ケースカンファレンス、三者面談報告、行事、他	
12月1日(月)	・ 花田真紀子さん移行支援会議	
12月3日(水)	・ 利用者会報告、ケースカンファレンス、モニタリング・支援計画、行事、他	
1月7日(水)	・ 研修報告、家庭訪問記録、モニタリング・支援計画、行事、他	
1月26日(月)	・ ケースカンファレンス、家庭訪問記録、モニタリング・支援計画、ヒヤリハット、他	
2月4日(水)	・ 利用者会報告、研修報告、カンファレンス、モニタリング・支援計画、行事、ヒヤリハット、他	
3月4日(水)	・ 家庭訪問・職場訪問記録、ケースカンファレンス、行事、ヒヤリハット、ケース担当、他	
3月25日(水)	・ 職場訪問記録、モニタリング・支援計画、個人別作業能力評価、行事、他	

(2) 研修等参加(実施)状況

実施日	研修等参加(実施)名	場所	参加者
5月14日	障害児・者福祉施設新任職員研修	青森県立保健大学	赤川
5月27日	安全運転管理者講習	安全運転管理者講習	鎌田
6月5日	6次産業化ネットワーク交流会	八戸市商工会議所	飛嶋
6月12日 ~ 6月13日	全国知的障害者関係施設長等会議	東京国際フォーラム	田中
6月21日	青森県自閉症支援研究会総会記念講演	県民福祉プラザ	田中
6月27日	安全衛生大会	青森県観光物産館アスパム	對馬、泉谷、赤川
6月26日 ~ 6月27日	東北地区知的障害者福祉協会施設長連絡協議会宮城大会	仙台秋保温泉 ホテルニュー水戸屋	田中
7月11日	自閉症支援実技トレーニングセミナー ～一般公開講座～	アピオあおもり	田中
7月19日	ケアマネジメントネットワーク実践研修in つがる「心が病んでいる人のためにできる	弘前市障害者支援センター	竹内
8月24日	社会福祉トップセミナー	青森県立保健大学	田中
8月27日	成年後見に関する講演会	大鰐中央公民館	田中、對馬
9月3日 ~ 9月5日	全国知的障害福祉関係職員研究大会 青森大会	リンクステーションホール青森	飛嶋、赤川
9月10日 ~ 9月12日	害者等の地域生活支援を行う施設職員等研修会	品川フロントビル	中嶋、鎌田
9月29日	中小企業家同友会 共に生きる障害者問題【訪問例会】	一般社団法人「謙心会」 NPO法人 あーるど	田中
10月6日 ~ 10月8日	全国生産活動・就労支援部会職員研修会	日比谷公会堂 日比谷公園	三上、中嶋、田中
10月18日	青森県福祉オンブズマンネットワークセミナー	弘前観光館	田中、對馬、泉谷、幸山、赤川、飛嶋
10月21日 ~ 10月22日	相談支援従事者初任者研修(講義部分)	県民福祉プラザ	中嶋
11月8日	青森県サービス管理責任者研修 全体講義	青森県立保健大学	中嶋
11月30日	青森県指定障害者就労継続支援B型事業所向け経営講習会	青森県観光物産館アスパム	泉谷
12月20日 ~ 12月21日	青森県サービス管理責任者研修 地域生活(知的・精神)分野	青森県観光物産館アスパム	中嶋、竹内
1月27日	発達障害者支援者研修	大鰐町総合福祉センター	赤川、小林、山中、阿保、三浦、嘉瀬、相馬、中嶋
1月28日 ~ 1月30日	強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】	青森県庁西棟8階	中嶋

※平成26年度 外部研修 参加件数 22件 参加人数 延べ42名

## 〈VI〉 地域生活支援

### (1) ケアホームつつじ

○住居 定員7名、現員7名（平成27年3月31日現在）

利用者内訳 （生活介護4名、就労継続支援B型3名）

（区分2：3名、区分3：3名、区分4：1名）

○食事 メニューについては栄養面を配慮し、入居者の意見を聞きながら作っている。  
健康面を留意して、好き嫌いなく何でも食べられるように工夫している。

○内容及び次年度への課題

- ・支援が必要な方の利用が増えたことにより、利用者の利用施設職員並びにバックアップ施設と世話人との連携を更に密にし、グループホームの暮らしにより質の高い支援を提供できるようにしたい。
- ・利用者の生活の安定と健康をはかり、住みやすい環境を作っていく。
- ・バックアップ施設としても訪問回数を増やして入居者の現状を把握して、何でも相談しあえる環境を作っていく。
- ・利用を希望する人が増えてきているため、それに答えることが出来るようにしていきたい。

## 〈Ⅶ〉 苦情解決

### ○施設担当職員

苦情解決責任者 施設長 田中大生  
苦情受付担当者 生活支援主任 泉谷文子

### ○第三者委員

ひろさき地域福祉ネットワーク・オンブズマン委員会（ひろネット）  
訪問委員 寺口美代子、工藤昌子（2名）

### ○訪問記録

訪問日	委員名	状況と問題点
4 / 1 6	寺口、工藤	7名の利用者と面談 特に問題なし
5 / 2 1	寺口、工藤	6名の利用者と面談 特に問題なし
6 / 1 8	寺口、工藤	6名の利用者と面談 特に問題なし
7 / 2 3	寺口、工藤	5名の利用者と面談 特に問題なし
8 / 2 0	寺口、工藤	5名の利用者と面談 特に問題なし
9 / 2 4	寺口、工藤	5名の利用者と面談 特に問題なし
1 0 / 2 1	寺口、清藤	7名の利用者と面談 特に問題なし
1 1 / 1 9	寺口、工藤	6名の利用者と面談 特に問題なし
1 2 / 1 9	寺口、工藤	7名の利用者と面談 特に問題なし
1 / 1 6	寺口、工藤	6名の利用者と面談 特に問題なし
2 / 2 0	寺口、工藤	6名の利用者と面談 特に問題なし
3 / 2 0	寺口、工藤	8名の利用者と面談 特に問題なし

※訪問回数 計12回 面談者数 延計74名

## 〈Ⅷ〉 外商

担当：中嶋綾子

がんばろう障害者元気ショップ事業の各施設との販売体制を継続する形で、協議会への参画の代わりに売買契約書を交わし進めている。しかし契約施設間の連携については施設によって協力体制に違いがあり全てに於いて連携が取れてるわけでは無かった。利用者の工賃向上については取引先であった企業様より新規受託作業を頂くことができ多少ではあるが貢献できた。

商品の、販売・展示・PRについては、昨年よりイベントへ多目に参加することにより出来たように思えるが、工賃へ反映されるほどの収入増とまではいかなかった。

年間売り上げは、取引先数が減少しただけでは無く、現存の取引先も納品回数の減少もあり、それを補う新たな取引先の確立が出来ず、昨年度より下がっている。

### ○参画施設及び年間売上

ワークキャンパス大鱈	2, 804, 850円
ワークショップ大鱈	2, 654, 750円
ワークランド茜	173, 430円
月見野園	0円
月見野食房	36, 500円
夢工房月見野	306, 150円
いわきの里	12, 050円
玄輝門	22, 660円
エイブル	260, 315円
MEGO	16, 600円
青松園	0円
ワークセンターつばき	1, 650円
ないすらいふ	103, 975円
つがる野工房	0円
就労サポート弘前	121, 250円
せせらぎの園	462, 795円
サポートセンターさくら	5, 000円
ワークセンターのれぞれ	32, 640円
合 計	7, 014, 615円

○参加イベント

5月24日～	6月 1日	大鱈温泉つつじまつり
6月 7日～	8日	第45回まるごと大鱈商人市
7月20日		ジムニースーパークロス2014
7月26日～	27日	第46回まるごと大鱈商人市
9月 3日～	5日	全国知的障害福祉関係職員研究大会 青森大会
10月 6日～	8日	全国生産活動就労支援部会職員研修会 北谷会
10月25日～	26日	ケッパレ東北復興支援フェア
11月12日		青森県社会福祉大会
11月22日		第9回アップルフェア
11月23日		第48回まるごと大鱈商人市
11月30日		障がい者ショップ合同展示・即売会 in アスパム
12月10日		第29回大鱈町社会福祉大会

※イベント参加回数 12回 延参加日数 27日間

○次年度への課題

平成26年度は、前年度より多目にイベントへ参加してきたが、工賃反映にはあまり効果が得られなかった。そのため平成27年度はイベントへの参加の際、出店テント内での製造販売（焼き物・揚げ物等）を模索し、集客や売上増に繋げたい。

販路拡大・製品紹介については県からの助言をふまえ方向性を確立していく。そして、新たな方向性として県からの提案があった移動販売車の購入も視野にいれ、宣伝力・認知度アップを強化したい。

また、平成26年度に行うことが出来なかった各契約施設との協議（販売戦略会議）を平成27年度中に実施し、消費者ニーズの把握や製品需要の掘り起こしと、関係各所からの情報収集を行うことにより、利用者の工賃増に繋げていきたい。